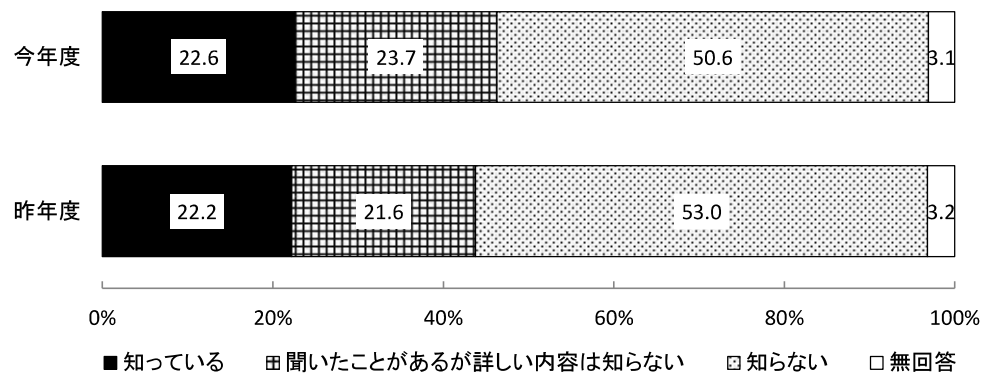


19. 「やまぐち森林づくり県民税」について

19-1. 「やまぐち森林づくり県民税」の認知状況

Q19-1 山口県では、荒廃した森林の再生を図るため、平成17年度から「やまぐち森林づくり県民税」を導入しました。あなたは、この「やまぐち森林づくり県民税」をご存じですか。（○は1つ）

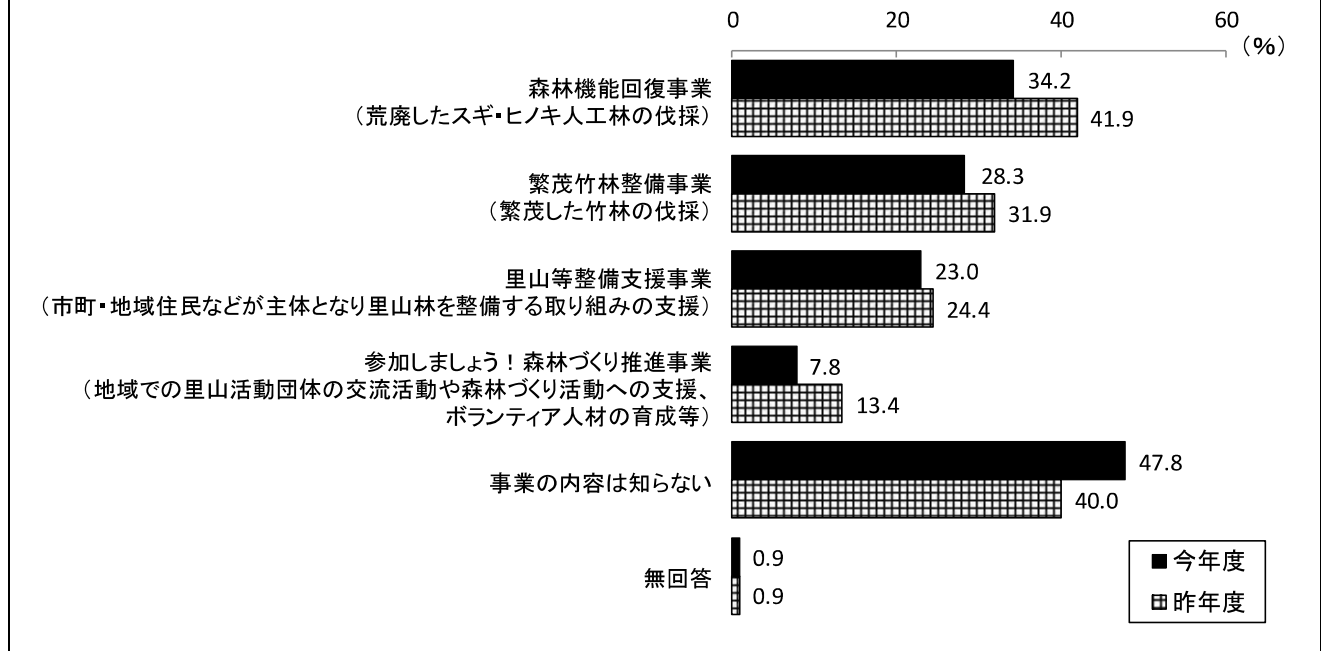


「やまぐち森林づくり県民税」の認知状況について、「知っている」が22.6%、「聞いたことがあるが詳しい内容は知らない」が23.7%、「知らない」が50.6%となっている。昨年度と比較すると、「聞いたことがあるが詳しい内容は知らない」が2.1ポイント上昇し、「知らない」が2.4ポイント低下している。

19-2. 「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業の内容

【Q19-1で「1. 知っている」と回答した方に】 (n=322)

Q19-2 「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業のうち、どの事業の内容をご存じですか。(〇はいくつでも)



Q19-1で「やまぐち森林づくり県民税」を「知っている」と回答された方に、「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業のうち、知っている内容について質問すると、「森林機能回復事業（荒廃したスギ・ヒノキ人工林の伐採）」が34.2%と最も高く、次いで「繁茂竹林整備事業（繁茂した竹林の伐採）」が28.3%、「里山等整備支援事業（市町・地域住民などが主体となり里山林を整備する取り組みの支援）」が23.0%、「参加しましょう！森林づくり推進事業（地域での里山活動団体の交流活動や森林づくり活動への支援、ボランティア人材の育成等）」が7.8%の順となっている。昨年度と比較すると、「森林機能回復事業（荒廃したスギ・ヒノキ人工林の伐採）」が7.7ポイント、「参加しましょう！森林づくり推進事業（地域での里山活動団体の交流活動や森林づくり活動への支援、ボランティア人材の育成等）」が5.6ポイント、「繁茂竹林整備事業（繁茂した竹林の伐採）」が3.6ポイントそれぞれ低下している。また、「事業の内容は知らない」は47.8%となっており、昨年度より7.8ポイント上昇している。